

第48回 千葉県新型コロナウイルス感染症対策本部会議 次第

日時：令和4年2月8日（火）

1 開 会

2 議 題

- ・ 今後の新型コロナウイルス感染症対策に関する要望について

3 閉 会



今後の新型コロナウイルス感染症対策に関する要望について

令和4年2月8日
千葉県新型コロナウイルス感染症対策本部

新型コロナウイルス感染症の新規陽性者は、圧倒的な感染力を持つオミクロン株によって、短期間で急拡大している。一都三県では、1月21日から2月13日までの間、まん延防止等重点措置を適用し、医療提供体制の強化や、社会経済活動の継続を支える取り組みについて総力を挙げて進めているが、新規陽性者数は依然として極めて高い水準にあるため、別紙により、一都三県で要望することとする。

(案)

令和4年2月8日

経済再生担当
新しい資本主義担当
新型コロナ対策・健康危機管理担当
全世代型社会保障改革担当
内閣府特命担当大臣（経済財政政策）
山際 大志郎 殿

埼玉県知事
大野 元裕
千葉県知事
熊谷 俊人
東京都知事
小池 百合子
神奈川県知事
黒岩 祐治

今後の新型コロナウイルス感染症対策に関する要望

新型コロナウイルス感染症の新規陽性者は、圧倒的な感染力を持つオミクロン株によって、短期間で急拡大している。一都三県では、1月21日から2月13日までの間、まん延防止等重点措置を適用し、医療提供体制の強化や、社会経済活動の継続を支える取り組みについて総力を挙げて進めているが、新規陽性者数は依然として極めて高い水準にある。

現下の感染状況に応じた有効な対策を講じるためには、「社会機能の維持」と「重症化リスクの高い人を守ること」に重点を置くなど、オミクロン株の特性に応じた取組が必要である。

そこで、現在のまん延防止等重点措置の延長に当たっては、オミクロン株の特性を踏まえて、今後のコロナ対策の全般的な対応方針や具体的な措置、重点措置解除の考え方等を基本的対処方針において明確に示すよう要望する。